

2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年1月21日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 西本 利一  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 奈良 暢明（TEL）03-3501-7721  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第3四半期の業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	191,431	88.8	22,702	452.2	23,971	401.7	21,066	399.6
2021年3月期第3四半期	101,388	△27.6	4,111	△71.3	4,777	△67.8	4,216	△68.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期第3四半期	177.12		—					
2021年3月期第3四半期	34.15		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	238,025	148,513	62.4
2021年3月期	185,887	130,903	70.4

（参考）自己資本 2022年3月期第3四半期 148,513百万円 2021年3月期 130,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2022年3月期	—	10.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	90.9	32,000	700.9	33,000	560.7	29,000	392.4	245.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期3Q	155,064,249株	2021年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	37,155,930株	2021年3月期	35,369,792株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期3Q	118,933,684株	2021年3月期3Q	123,475,311株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
3. 補足情報 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当10-12月期におきましては、国内鋼材市況が引き続き堅調に推移する中、当該期間における当社の鋼材出荷単価は13年ぶりに10万円を超え、利幅が一段と拡大いたしました。主原料である鉄スクラップの購入価格は高値で推移したものの、全社を挙げたコストダウンへの取り組みなどにより、当第3四半期累計期間の営業利益は22,702百万円、経常利益は23,971百万円、四半期純利益は21,066百万円となり、いずれも想定を上回る進捗となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の資産合計は、前事業年度比で52,138百万円増加し、238,025百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で34,528百万円増加し、89,512百万円となっております。

純資産合計は、前事業年度比で17,610百万円増加し、148,513百万円となっております。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、民間設備投資の持ち直しや製造業の生産回復に伴い、鋼材需要は引き続き底堅く推移するものと期待されます。当社におきましては、鉄スクラップ価格の高止まりや、エネルギーコスト及び諸資材価格のさらなる上昇が懸念されますが、コスト削減を一層推進し、需要に見合った生産を徹底することで、さらなる利益の積み上げに注力してまいります。

以上のような見通しに加え、第3四半期累計期間までの業績を勘案し、通期の業績予想について見直しいたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,332	27,510
電子記録債権	378	536
売掛金	17,877	26,420
有価証券	54,000	50,000
商品及び製品	15,760	31,773
原材料及び貯蔵品	11,944	12,705
その他	1,115	2,251
貸倒引当金	△18	△27
流動資産合計	105,391	151,171
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,796	6,487
機械及び装置(純額)	15,489	20,689
土地	32,800	33,029
リース資産(純額)	778	735
建設仮勘定	3,925	4,287
その他(純額)	5,108	6,167
有形固定資産合計	64,898	71,397
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,278	941
その他	14,087	14,254
投資その他の資産合計	15,365	15,196
固定資産合計	80,496	86,854
資産合計	185,887	238,025

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,072	47,315
電子記録債務	1,385	1,950
1年内返済予定の長期借入金	675	850
リース債務	260	262
未払金	2,348	7,842
未払費用	7,157	11,278
未払法人税等	160	2,690
賞与引当金	578	184
その他	3,375	3,885
流動負債合計	42,014	76,260
固定負債		
長期借入金	775	350
退職給付引当金	6,477	6,476
リース債務	483	287
その他	5,233	6,138
固定負債合計	12,969	13,251
負債合計	54,984	89,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,848
利益剰余金	95,021	113,943
自己株式	△29,367	△31,354
株主資本合計	125,393	142,331
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,509	6,181
評価・換算差額等合計	5,509	6,181
純資産合計	130,903	148,513
負債純資産合計	185,887	238,025

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	101,388	191,431
売上原価	85,331	155,767
売上総利益	16,056	35,663
販売費及び一般管理費	11,945	12,961
営業利益	4,111	22,702
営業外収益		
受取利息	11	14
受取配当金	278	338
仕入割引	62	164
為替差益	159	706
受取賃貸料	161	161
雇用調整助成金	113	6
その他	51	27
営業外収益合計	839	1,420
営業外費用		
支払利息	18	22
売上割引	75	26
災害による損失	36	41
その他	42	61
営業外費用合計	172	151
経常利益	4,777	23,971
特別利益		
固定資産売却益	17	0
特別利益合計	17	0
特別損失		
固定資産除却損	560	426
特別損失合計	560	426
税引前四半期純利益	4,234	23,545
法人税、住民税及び事業税	16	2,438
法人税等調整額	1	41
法人税等合計	17	2,479
四半期純利益	4,216	21,066

### (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

当社は2021年4月1日より企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」(2020年3月31日)及び企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」(2021年3月26日)を適用しております。収益は、顧客との契約で明確にされている対価に基づき、変動対価及び顧客に支払われる対価を考慮して測定し、製品に対する支配が顧客に移転した時点で認識しております。これにより、従来顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、当該対価の総額から変動対価及び顧客に支払われる対価に該当する販売関係費用を差し引いた純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期累計期間の税引前四半期純利益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2022年1月21日開催の取締役会において、自己株式の取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

- |                |                                |
|----------------|--------------------------------|
| ① 自己株式の取得を行う理由 | 機動的な資本政策の遂行のため、自己株式の取得を行うものです。 |
| ② 取得する株式の種類    | 当社普通株式                         |
| ③ 取得する株式の総数    | 240万株(上限)                      |
| ④ 株式の取得価額の総額   | 30億円(上限)                       |
| ⑤ 取得する期間       | 2022年1月24日から2022年9月30日まで       |
| ⑥ 取得方法         | 市場買付                           |



## 3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第3四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年12月31日まで	当第3四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年12月31日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,636	2,276
鋼材		1,546	2,078

(比較販売高)

品種	期別	前第3四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年12月31日まで			当第3四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年12月31日まで		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		1,564	64.0	100,064	1,947	95.2	185,454
(うち輸出)		(365)	(50.7)	(18,508)	(474)	(98.2)	(46,551)
その他		52	25.0	1,323	99	60.3	5,977
(うち輸出)		(5)	(39.9)	(228)	(36)	(89.3)	(3,298)
合計		1,617	62.7	101,388	2,046	93.5	191,431
(うち輸出)		(370)	(50.5)	(18,736)	(511)	(97.5)	(49,849)

(設備投資額等)

項目	期別	前第3四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年12月31日まで	当第3四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年12月31日まで
減価償却費		42 億円	34 億円
有形固定資産の 設備投資額		49 億円	103 億円